

三笠ジオパーク構想

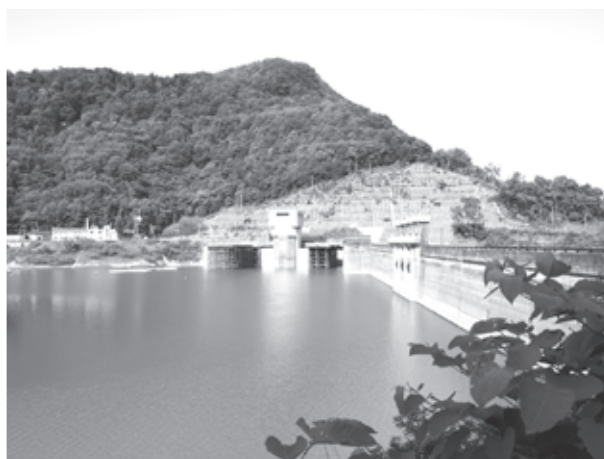
三笠ジオツアー

【問合せ先】企画振興課政策推進係 ☎②3182

市では平成25年度に日本ジオパークの認定を目指す取り組みとして、三笠の見どころを巡る「ジオツアー」を9月と10月に企画し、今回は次の3コースで開催します。ジオツアーでは市の職員や関係者が同行し、地質などの話をしながら見どころを案内します。ぜひご参加ください。

桂沢ダム周辺コース

桂沢ダム周辺の1億年前の白亜紀の地層と古生物について学ぶほか、桂沢ダムの機能について学び、ダムの内部を見学できるコースです。



幾春別・奔別コース

炭鉱の面影が残る幾春別市街地を散策しながら、奔別炭鉱跡地を眺めるコースです。

また当日はNPO法人炭鉱の記憶推進事業団が開催している「やま奔別アートプロジェクト」も合わせて見学します。



野外博物館コース

博物館周辺の野外博物館の地層や炭鉱遺産などを、学芸員の案内で分かりやすく気軽に見学できるコースです。

このコースは来年度の日本ジオパークの認定に向けたモデルコースとなっています。



ジオパーク ってなんだろう!?

三笠ジオパーク構想推進 セミナー開催



高木秀雄教授

市では、市民の皆さんにジオパークの仕組みなどをもっと知っていただきたいと考えています。

そこで、ジオパークについての講演会と市民向けの説明会を合わせたセミナーを開催します。

三笠ジオパーク構想の目指す方向性や魅力について、市民の皆さんに説明するほか、日本ジオパーク委員会委員を務める早稲田大学の高木秀雄教授から、人と人とのつながりの重要性などについて講演をしていただきます。

皆さんの参加をお待ちしています。

【日時】9月7日(金)午後6時～7時30分

【場所】市民会館202号室

【主な内容】

①市民説明(20分)

「三笠ジオパーク構想が目指すところ」

「三笠ジオパーク構想の魅力」

②基調講演(60分)

[演題]「ジオパークでつなぐもの」

[講師] 早稲田大学・高木秀雄教授

③質疑応答

【参加料】無料

教員向けのジオツアーを開催

8月17日、教員向けジオツアーを開催し、萱野中学校と岡山小学校の教員17人が参加しました。

このツアーは、ジオパークと郷土への理解を深めることを目的に市と学校が共同で実施したもので、参加者は野外博物館と桂沢ダム原石山、桂沢ダムの堤体内部を見学し、地質と郷土との結び付きについて学んでいました。



ジオツアー詳細



対 象

小学生以上(中学生以下は保護者同伴)

集 合 場 所

博物館(幾春別錦町1-212-1)

当日の受け付け

いずれのコースも当日、博物館で受け付けを行いますので開始時間の15分前までにお集まりください。
※雨天中止(小雨決行)。服装は動きやすい服・靴でご参加ください。

桂沢ダム周辺コース

日時	9月16日(日) 13:00～16:00
参加申し込み	事前に政策推進係(☎②3182)まで電話でお申し込みください。
定員	20人
参加料	博物館入館料(高校生以上450円、小中学生150円)がかかります。
行程	博物館でレクチャー後、桂沢湖周辺で1億年前の地層と化石を見学。その後、桂沢ダムと堤体内部を見学し、博物館到着後解散。

幾春別・奔別コース

日時	9月23日(日) 13:00～15:00
参加申し込み	事前に政策推進係(☎②3182)まで電話でお申し込みください。
定員	20人
参加料	無料
行程	博物館を出発後、幾春別市街地を歩きながら、奔別炭鉱跡地を見学。開催中のアート展も見学し、博物館到着後解散。

野外博物館コース

日時	9月30日(日) 1回目10:30～12:00 2回目13:30～15:00
参加申し込み	当日、博物館でお申し込みください。
定員	各回30人
参加料	博物館入館料(高校生以上450円、小中学生150円)がかかります。
行程	博物館でレクチャー後、地層と炭鉱遺産が見られる野外博物館を徒歩で見学。